



～子どもも大人も一緒に学校づくり地域づくり～

はたえっこ

糸島市立波多江小学校学校通信
令和6年度第1号 文責 校長 重富 泰敏
令和6年4月8日

令和6年度のスタートです！

令和6年度がスタートしました。

本年度の波多江小学校は、入学式で107名の新入生を迎え、全校児童701名でのスタート（予定）です。創立134年目を迎え、平成28年から取り組んでいるコミュニティ・スクールとして、学校・地域・家庭の連携と協働による学校づくり・地域づくりを、一層充実させていきたいと考えています。

令和6年度は、はたえっこ一人ひとりが①目標をもつこと②仲間と協力すること③最後までやりとげることが大切に行けるよう、職員一同協力して前進していきます。

保護者の皆様、地域の皆様の御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

校長 重富 泰敏

本校がめざす教育について

本年度重点目標 目標をもって挑戦し、自分のよさに自信を深める「はたえっ子」の育成
～はりきって（意欲）、たえまなく（継続）、えがお（喜び）で～

対話的な学びを通して「学びの喜び」を実感させる教育活動の創造（2年次）

【学校力を高める hatae 9 stories】

- STORY1 個別最適な学びと協働の学びの往還により「学び好き」を育てる
- STORY2 学級経営を充実させ、子どもの自主性・主体性を伸ばす
- STORY3 体力や運動能力を向上させ、健康管理への意識を高める
- STORY4 迅速で丁寧な生徒指導により、規範意識や行動を高める
- STORY5 合理的配慮に基づいて、個に応じた指導と支援を行う
- STORY6 人権他、現代的課題に対応する教育課程を編成し、生きる力を育む
- STORY7 家庭・地域との連携により、子どもの生命や健康を守る
- STORY8 学年主任による学年協働体制を充実・推進する
- STORY9 地域に愛され地域とともに発展するコミュニティ・スクールを創る



本年度も、本校では、学習の中での「対話的な活動」を大切にし、子どもたちが積極的に学びに向かう授業づくりをすすめていきます。

また、「対話」は生活の中でもとても必要なことです。友達と意見が合わないときやトラブルの際に、しっかりと「対話」（交流・話し合い）をしながら、納得して協力し合えるクラスづくり、人間関係づくりを大切にしていきます。

本年度の学校力を高める hatae 9 stories（はたえナインストーリーズ）にも、学級経営の充実や学年主任による学年協働体制の充実・推進、コミュニティ・スクールの推進を入れています。

子どもたちのことで、心配なこと等については、学校までお気軽に御連絡等いただきたいと考えてます。学校・家庭・地域がお互いの連携・協働の中で何が必要なのかを相談し合いながら、子どもたちの健全な成長のために一緒に進んでいきたいと考えています。

また、学校では、「いじめ対策委員会」を設置し、校長、教頭、担当教諭等でのいじめに関する確認や、状況に応じてスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門機関と相談しながら対応していきます。御理解・御協力をお願いします。

離・赴任者の紹介

離任された先生方

～あいあとうございました～

赴任された先生方

～よろしく申し上げます～

※個人情報保護のためHPには公開しません

令和6年度 担任等の紹介

※個人情報保護のためHPには公開しません

※本年度から、日本語指導教室と通級指導教室が新設されました。

日本語指導教室は、外国にルーツをもつ児童生徒を対象とし、日本語の力に応じて学習していきます。また、通級指導教室は、学習や生活、気持ちのコントロール等に生きづらさを感じている児童の困難改善克服をめざしていきます。どちらの教室も、糸島市内の小中学校から児童生徒が学習するため来校します。学習環境整備とあたたかな学校風土づくりを全職員と子どもたちみんなと一緒につくっていききたいと考えています。

御理解・御協力をよろしくお願いいたします。